

理科キッチン

明日のレシピ



ゴム手袋でピンホールカメラを作ろう！！

準備する物

75 mmレンズ (虫めがね)、薄手のゴム手袋、モール、ビニールテープ、空気入れ、はさみ

ゴム手袋ピンホールカメラの作り方



▲①ゴム手袋にレンズをはめましょう。



▲②レンズの中央ではなくレンズの端にゴムがくるようにしましょう。



▲③ビニールテープでレンズとゴム手袋を窓のようにしっかり貼り付けましょう。



▲④レンズの大きさより少し小さめの輪っかをモールで作って、窓のように手袋に通しましょう。



▲⑤手袋の親指のあたりをはさみで少し切り、切った穴に空気入れで空気を入れましょう。



▲⑥窓のように丸くなったたら空気を入れるのをやめて、空気がもれないように穴を指でふさぎましょう。

ゴム手袋ピンホールカメラで遊ぼう！！

- ★横から見るとまるで私たちの目（眼球）のような形になっています。
- ★右の窓のように見ると、ゴム手袋に上下反対の像が映ります。
- ★空気を調節することによって、きれいに映ります。
- ★モールはビニールテープにかかる圧力を軽減するものです。これによって、空気もれを防ぐので必ず取りつけましょう。



どのように映るか、実際に作って見てみましょう！！